



公 益 社 団 法 人

# ふじのくに 地域・大学 コンソーシアム

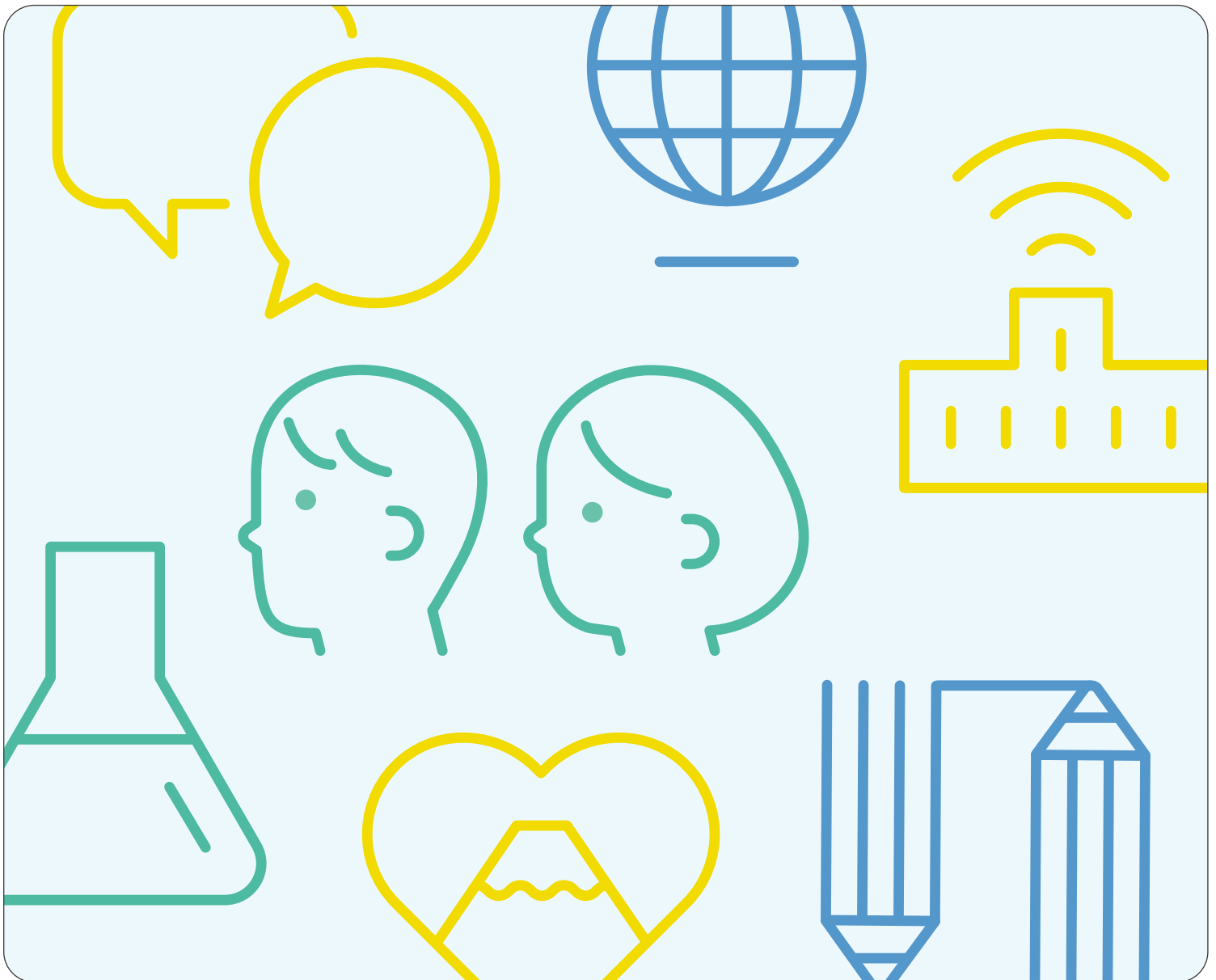
The Consortium of Universities &  
Local Communities in Shizuoka

2024 → 2025

## 「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」とは？

静岡県内の高等教育機関相互の連携を深め、行政、産業界、非営利活動法人などと広範なネットワークを形成し、教育力・研究力の一層の向上を図るとともに、地域社会の発展に寄与していくことを目的として、平成26年3月に設立し、平成27年4月に公益社団法人となりました。

令和6年6月末現在、21の大学等高等教育機関、23の自治体及び2つの公共的団体が正会員となっています。



事業内容と2023(令和5)年度実績

1.教育連携

① 短期集中単位互換授業(ふじのくに学)

学生が他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定する(単位互換協定校が対象)。地域に根差した人材を育成するため、本県の地域資源などをテーマにフィールドワークを含む短期集中共同授業を実施し、大学の正規科目として提供する。

実績

●単位互換協定校 8大学1高専  
お茶、南アルプス、観光学など9科目を実施  
延べ336人 受講決定



② 小中高大連携推進事業

小・中・高校生に大学の学問や大学生活を知る機会を提供し、進学意欲や目的意識の向上を図るため、大学と小・中・高校が連携し、大学生によるワークショップや探究授業への支援、大学等の教員による高校への出張講義を行う。

実績

●大学生によるワークショップ  
高校 9回 152人 参加  
中学校 2回 131人 参加  
小学校 3回 105人 参加

●大学教員による高校への出張講義  
9高校9講義 開催  
●高大連携探究支援事業(受託事業)  
4高校 計11回



③ 西部地域連携事業(共同授業)

県西部の大学と地域が連携、協力して大学教育の充実や地域の学術振興を図るため、西部地域の大学間連携による共同授業を実施する。

実績

●10月7日～12月9日 79人(学生等及び市民) 参加決定

① 共同研究助成事業

本県の大学間及び大学と地域との連携を促進し、大学の学術研究の向上や地域貢献の推進を図るため、県内の大学の研究者又は研究グループが行う研究に助成する。

実績

●現在休止中

② ふじのくに学創出研究事業

地域の活性化に寄与するため、静岡県の特異性・優位性を明らかにする新たな地域学として、「ふじのくに学」の創出及び体系化を検討する。

実績

●ガストロノミーツーリズムをテーマとしたモニター講座を実施(受託事業)。令和6年度から開講。

3.地域貢献

① 大学連携講座開催事業

県内大学の学術・研究成果を積極的に地域に還元するため、本県の魅力発信、地域振興に繋がる研究内容をテーマとした県民向けの講座を複数大学により共同開催する。

実績

●現在休止中

② ゼミ・研究室等地域貢献推進事業

正会員や準会員が抱える地域課題解決のために、地域と一体となり実践的な研究を行う県内大学のゼミ・研究室及び県内学生により組織された団体に対して、活動助成金を交付する。

実績

●採択25件



③ 大学生等県内定着促進事業(受託事業)

県内大学生等の県内就職率を高め、本県産業の人材確保を図るため、地域企業への理解を深めるキャリア教育を推進する。

実績

●短期集中単位互換授業「静岡県の産業イノベーション」の拡充  
●県内大学による県内定着促進助成事業 4大学6件  
●キャリア教育プログラムの実施 16人 参加決定

④ リカレント教育モデルプログラム実施事業(受託事業)

社会人のキャリアアップやスキルアップを目的として構築された、社会人の学び直しの教育プログラムを実施・運営する。

実績

●「今からはじめるスキル・リノベーション～マネジメント入門編～」  
38人 受講決定

4.国際交流

① 留学生受入促進事業(入口)

県内大学等への留学生受入促進を図るため、留学/進学フェア等で県内大学等の進学・生活情報を発信する。

実績

●静岡県大学進学フェア  
7月対面/オンライン開催  
大学ブース訪問延べ 118人  
●日本留学フェア  
ベトナム 147人 参加  
●静岡留学説明会  
ベトナム 110人 参加  
インドネシア 280人 参加  
スリランカ 113人 参加



② 国際交流事業(在学中)

多国籍の学生同士の交流促進を図り、異文化への理解を深めるため交流ツアーや日本語検定助成、生活ルール・交通安全講座等の生活基盤づくり支援を行う。

実績

●国際交流ツアー  
11月11日(防災センター、三保の松原他)20人 参加  
●日本語検定助成 48件  
●交通安全・生活ルール講座(オンライン)  
14人 参加



5.学生支援

① 留学生支援事業(出口)

留学生支援として、就職支援を行う。就職支援は県内企業への就労を支援するため、企業交流会や面談会、インターンシップ、就職支援講座等を実施。また、留学生デジタルプラットフォーム構築事業を行い、デジタルでの情報提供を行う。

実績

●企業交流会・就職支援講座等、就職支援イベント  
21回 366人 参加  
●留学生デジタルプラットフォーム構築事業  
Webサイト「STUDY IN SHIZUOKA」の拡充・運営



② グローバル人材育成事業

未来の静岡県を担うグローバル人材の育成を目指し、県内大学の日本人学生で海外留学を希望する優秀な者に奨学金を給付し、海外留学を支援する。

実績

●ふじのくに留学応援奨学金  
助成 4人



③ インターンシップ推進事業

県内における地域人材の育成及び地域産業の振興に寄与するため、インターンシッププログラムの普及拡大、質的向上を目指し、インターンシップ

マッチング会、専門人材養成研修会等を行う。

実績

●「インターンシップ」の定義変更に伴い、委員会の役割、方針を協議

6.機関交流

① 合同SD研修会事業

大学職員の資質向上を目的に、合同でSD研修会を開催する。会員大学から希望者を募って企画検討委員会を開催し、研修のテーマや実施方法等を議論する。

実績

●合同FD・SD研修会  
2回開催 延べ265人 参加  
●SD研修企画検討委員 25人



② 西部地域FD情報交換会事業

県西部の大学と地域が連携、協力して大学教育の充実や地域の学術振興を図るため、各大学のFD活動の状況や成果、課題等についての情報・意見交換を行う。

実績

●9月14日(静岡産業大学)18人 参加

7.情報発信

① 地域研究成果発信事業(ふじのくに地域・大学フォーラム)

「ゼミ・研究室等地域貢献推進事業」の研究成果や「共同研究助成事業」の中間報告、高校生の活動紹介などの合同発表会を行う。

実績

●2月10日 205人 参加



② 広報事業

公式ホームページの他、SNSにてコンソーシアムや県内高等教育機関についての情報発信を行う。各種事業の告知をはじめ、大学生に役立つと思われる幅広い情報を掲載する。

実績

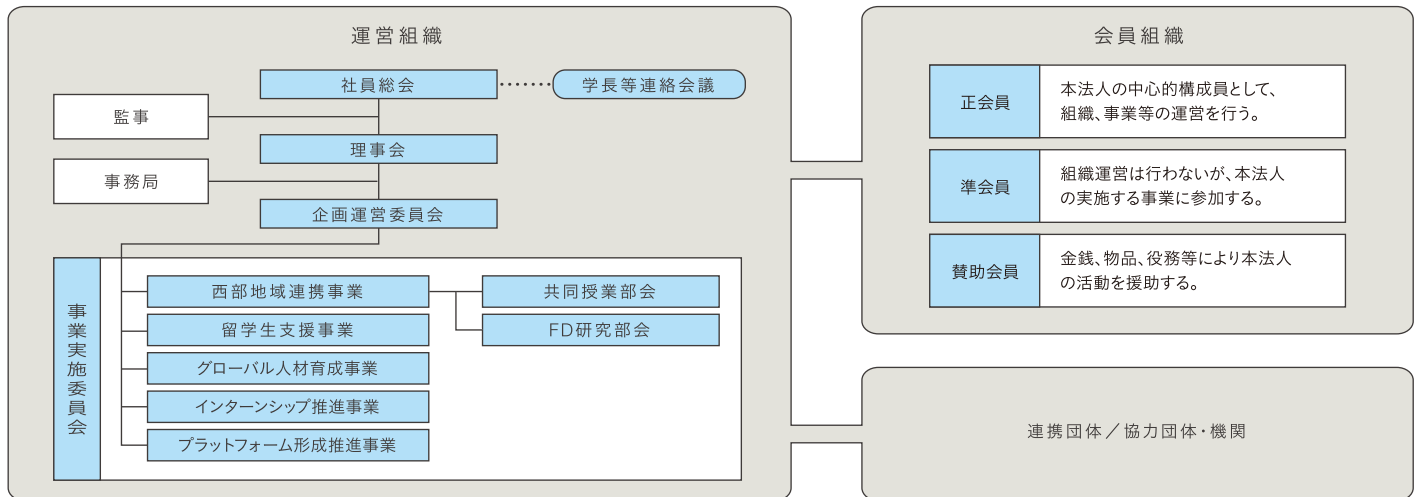
●広報誌の発行  
「SHIZUOKA CAMPUS GUIDE(静岡県の大学紹介)」  
「静岡留学ガイドブック」  
●SNSの運用  
Facebook、X(旧Twitter)、Instagram  
●YouTube動画の制作  
「大学教員インタビュー」  
「静岡県の大学への留学PR動画」



## 組織概要

沿革	平成26(2014)年3月 ふじのくに地域・大学コンソーシアム設立 平成26(2014)年4月 一般社団法人設立登記 平成27(2015)年4月 公益社団法人設立登記
理事長	日詰一幸(静岡大学学長)
副理事長	今野弘之(浜松医科大学学長)、今井康之(静岡県立大学学長)、江藤秀一(常葉大学学長)
理事	岡田哲男(沼津工業高等専門学校校長)、堀川知廣(静岡産業大学学長)、木村雅和(静岡理工科大学学長)、岡山卓史(静岡市総合政策局長)、池上重弘(静岡県教育委員会教育長)
監事	内田晴久(東海大学静岡キャンパス長)、縣修(静岡県スポーツ・文化観光部総合教育局長)
構成団体 [正会員] ・高等教育機関	(国立) 静岡大学、総合研究大学院大学先端学術院遺伝学コース、浜松医科大学、沼津工業高等専門学校 (公立) 静岡県立大学・同短期大学部、静岡県立農林環境専門職大学・同短期大学部、静岡社会健康医学大学院大学、静岡文化芸術大学 (私立) 静岡英和学院大学・同短期大学部、静岡産業大学、静岡福祉大学、静岡理工科大学、順天堂大学保健看護学部、聖隷クリストファー大学、東海大学静岡キャンパス、東都大学沼津ヒューマンケア学部、常葉大学・同短期大学部、日本大学国際関係学部・同短期大学部(三島校舎)、浜松学院大学・同短期大学部、光産業創成大学院大学、放送大学静岡学習センター
・地方自治体	静岡県、静岡市、浜松市、熱海市、伊豆市、伊豆の国市、磐田市、掛川市、菊川市、御殿場市、島田市、下田市、裾野市、沼津市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、牧之原市、三島市、焼津市、小山町、川根本町
・公共的団体 [準会員]	静岡県教育委員会、静岡県行政書士会 公益財団法人静岡県舞台芸術センター、一般社団法人美しい伊豆創造センター、一般社団法人日本自動車連盟静岡支部、静岡トヨタ自動車株式会社、丸福製茶株式会社
[賛助会員]	公益社団法人静岡県国際経済振興会、公益財団法人静岡県国際交流協会、一般社団法人静岡県大学出版会、株式会社静鉄アド・パートナーズ、株式会社留学ジャーナル、岸本工業株式会社、浜松外国人材定着サポート有限責任事業組合
(連携団体)	遠州信用金庫、しずおか焼津信用金庫、島田掛川信用金庫、静清信用金庫、沼津信用金庫 一般社団法人静岡県経営者協会、一般社団法人静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会連合会、静岡県中小企業団体中央会(平成30年8月包括連携協定締結)
社員総会	法人の最高意思決定機関:年1回開催
理事会	法人の予算・事業の決定機関:年3回程度開催
学長等連絡会議	高等教育機関の学長等で構成する大学教育に関する連絡会議:年1〜2回程度開催

## 組織図



公益社団法人 The Consortium of Universities & Local Communities in Shizuoka

ふじのくに地域・大学コンソーシアム

お問い合わせ

電話: 054-249-1818 FAX: 054-249-1820 メール: mail@fujinokuni-consortium.or.jp  
HP: <http://www.fujinokuni-consortium.or.jp/>

〒420-0839  
静岡県静岡市葵区鷹匠3-6-1  
もくせい会館2F

ホームページ

Study in  
Shizuoka



各SNSにて情報発信中!



「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」  
「Study in Shizuoka」で検索!